

たぐみ

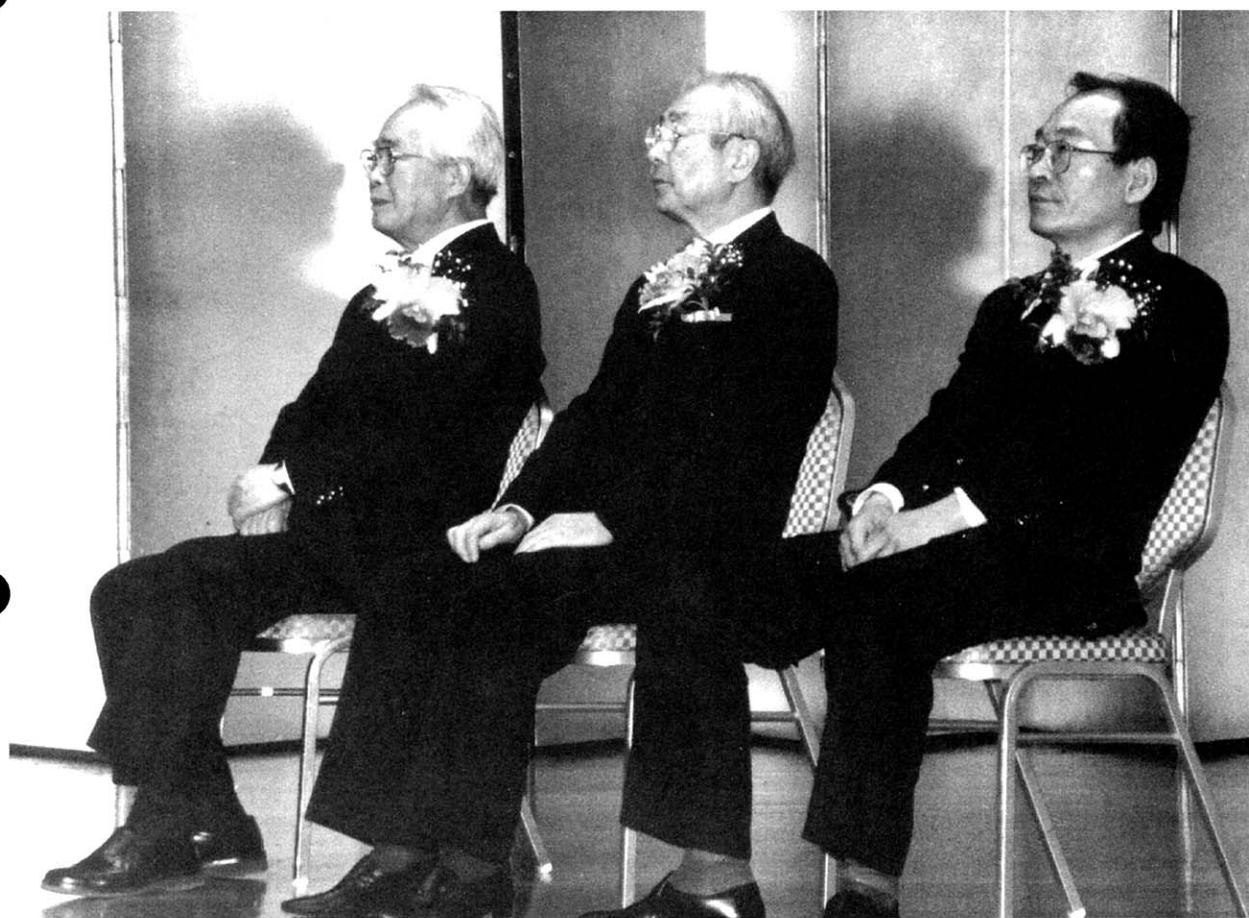
TAKUMI

No.003

平成 8年 9月
信州名匠会

(題字：池田三四郎名誉会長)

『全税共地域文化賞』を受賞



帝国ホテル「富士の間」にて ●写真提供：日刊建設工業新聞社

◆信州名匠会は、全国税理士共栄会文化財団より第4回「全税共地域文化賞」を受賞し、平成8年4月19日、東京・帝国ホテルにおいて、表彰を受けました。受賞理由は「日本建築の伝統と水準を保つため、建築に関わるあらゆる職種の優秀な職人40名を選び、信州名匠会を結成し、広く日本建築会のために貢献しようとしている」というものです。

平成7年度 事業報告

平成7年	4月7日(金)	「たぐみ」作成について会員への発送→撮影開始
	6月14日(水)	第1回研修会 (於：緑艸舎)
	7月28日(水)	「たぐみ」打合わせ (於：緑艸舎)
	9月25日(月)	第2回研修会 (於：緑艸舎)
	10月24日(火)	第3回研修会・役員会 (於：緑艸舎)
	11月10日(金)	「すまいとまちづくりフェア'95 伊那」出展
	～12日(火)	パネル6枚 (於：伊那勤労者福祉センター)
	12月21日(木)	平成7年度信州名匠会総会、出版記念パーティー (於：ホテル国際21) 会員38名、来賓10名
平成8年	3月初	「たぐみ」会員購入分発送
	3月26日(火)	第4回全税共地域文化賞決定通知
	3月28日(木)	第4回研修会 (於：緑艸舎)
	4月19日(金)	第4回全税共地域文化賞受賞式 (於：帝国ホテル) 9名参加
	5月15日(水)	第5回研修会 (於：緑艸舎)



平成8年度 事業計画

1. 技術の伝承及び後継者育成を図る。

- ① 講演会、研修会等を開催し、職人の技術向上を図る。
- ② 異業種間交流を行い、技術の向上を図る。
- ③ 会員による住宅の直営工事を推進する。
- ④ 失われつつある伝統材料及び資料の保護・育成を図る。

2. 優れた職人の発掘及び紹介を行う。

- ① 建築行政及び関係組織との連携を図る。
- ② 会員名簿を作成し、各組織へ職人の紹介を行う。

3. 機関誌の発行を行う。

4. 視察及び見学を行い、技術の発掘及び交流を行う。

5. 懇親会等により会員相互の親睦と理解を深める。

6. 第4回全税共地域文化賞の賞金を基金とし、各県の名匠会発足を推進する。



平成8年度「信州名匠会」年間スケジュール

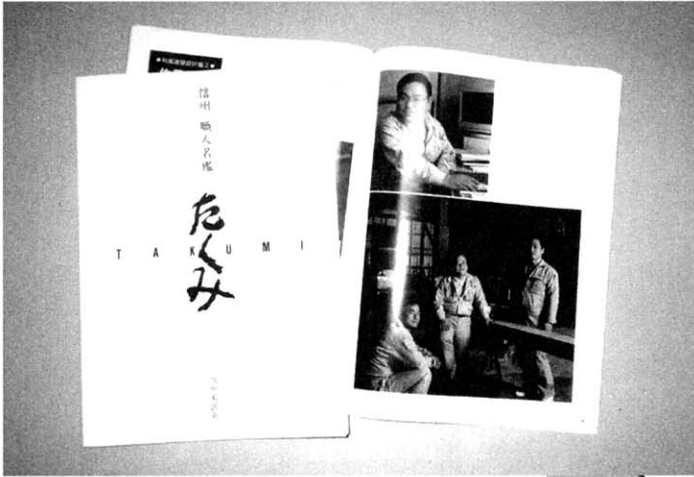
1. 6月21日(金)	平成8年度総会他	ホテル国際21	10. 11月6日(水)	第16回研修会	緑州舎
2. 6月22日(木)	懇親ゴルフ会	長野カントリー	11. 12月4日(水)	理事会	緑州舎
3. 7月18日(木)	第14回研修会	緑州舎	12. 12月初	「たくみ」No.004発行	
4. 7月18日(木)	'96すまいとまちづくりフェア準備	ビッグハット	13. 2月5日(水)	第17回研修会・新年会	
5. 7月19～21日(日)	'96すまいとまちづくりフェア出展	ビッグハット	14. 3月	第18回研修会	
6. 8月6日(火)	理事会	緑州舎	15. 4月	第19回研修会	
7. 8月初	「たくみ」No.003発行		16. 4月	「たくみ」No.005発行	
8. 9月4日(水)	第15回研修会	緑州舎	17. 5月	理事会	
9. 10月5～6日(日)	研修旅行「伊勢」		18. 6月	平成9年度総会	



新入会員紹介

- | | |
|---|--|
| <p>1. 墨出し工 内野修志 (有) 墨野ワークス
〒381 長野市北長池2020-202号
TEL026-263-1981</p> <p>2. 建築家 倉橋英太郎 (株) 倉橋英太郎建築設計事務所
〒399 松本市野溝木工1-1-30倉橋ビル
TEL0263-26-6765 FAX28-6765</p> <p>3. 建築大工 黒崎紀彦 (有) 黒崎建設
〒381-02 上高井郡小布施町六川45
TEL026-247-2353 FAX247-5308</p> <p>4. 表具師 小林清英 (株) 清蘭堂
〒386 上田市材木町1-2-28
TEL0268-22-2471 FAX23-4671</p> <p>5. 設備 関嘉彦 (株) 東洋設備工業
〒399 松本市平田東2-6-1
TEL0263-58-4422</p> | <p>6. 建築大工 高梨廣男 (有) 高梨建設
〒380 長野市三輪2-30-22
TEL026-241-3553 FAX241-3603</p> <p>7. 建具職人 中村光敬 (有) 中村木工所
〒389-08 埴科郡戸倉町芝原1223-5
TEL026-275-1891 FAX275-0586</p> <p>8. 建築大工 永井竜男 永正建設
〒381-02 上高井郡小布施町押羽645
TEL026-247-3352 FAX247-2568</p> <p>9. 建築大工 前島浅男
〒395 飯田市滝の沢6980-5
TEL0265-24-8106</p> <p>10. 家具職人 柳澤邦夫 (有) 柳澤木工所
〒390 松本市庄内2-2-9
TEL0263-25-0293 FAX27-2513</p> |
|---|--|

信州職人名鑑「たくみ」発行

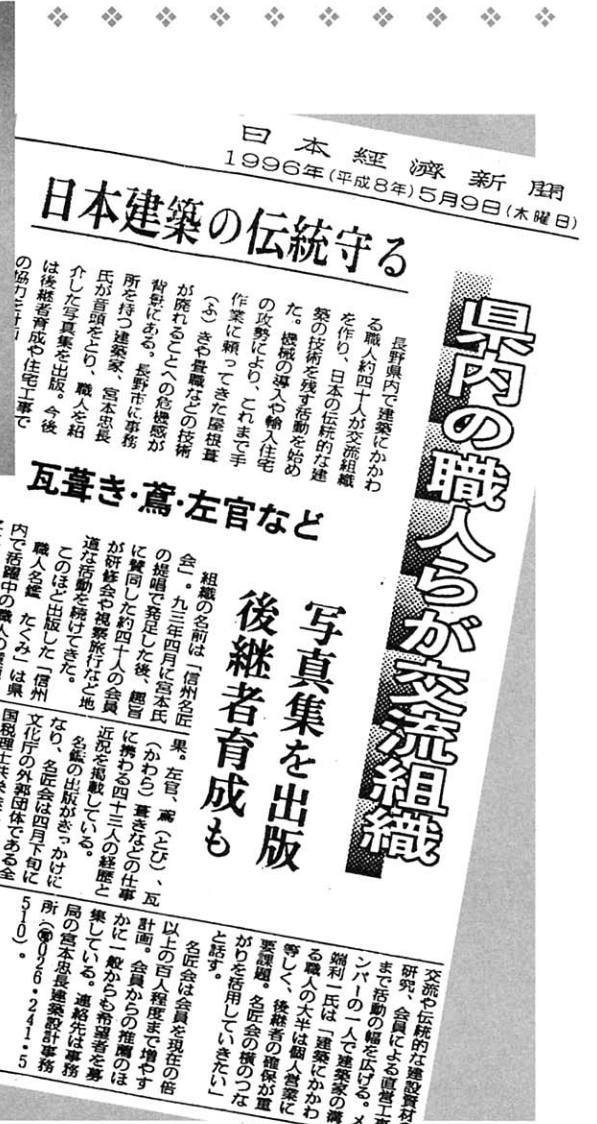


信州職人名鑑「たくみ」

平成7年12月21日、会員の手掛けた作品や仕事ぶり、抱負などを、インタビュー記事とカラー写真でまとめた本、信州職人名鑑「たくみ」が当会から発行されました。PRをする場の少ない職人の存在を広く知ってもらおうと同時に、本物を望む人々の要望に応えるための企画です。

第1巻は43名の会員が掲載されており、第2巻は3～4年後、100名を限定して出版する予定です。

「たくみ」出版と当会の志を報じる、日本経済新聞
平成8年5月9日(長野経済版)



お知らせ

研修旅行「ミレニアムの木造文化を探る」参加者募集!!

平成8年10月5～6日、研修旅行を計画しました。
日本文化の原点である伊勢神宮が今年でないぐう鎮座2000年を迎え、記念事業として国際建築シンポジウムが開かれます。
村松貞次郎会長の基調講演を聴き、伊勢神宮(内宮)の拝観、おかげ横丁散策、海の博物館見学など、2日間の旅を計画しました。

※参加ご希望の方はお申し込み下さい。会費30,000円、定員20名です。
(ミレニアムとは、1000年をひとつの単位とすることです)

定例研修会のスケッチ(緑艸舎にて)



研修会の様子

平成8年7月18日、第14回研修会を行いました。今回の新会員10名のうち4名が出席されました。

表具師・小林清英氏は、国宝・重要文化財の修理を手掛けて10年の苦労話。大工棟梁の高梨廣男氏は、第二の脳は指先にあるという実学。建具の中村光敬氏は、曲面の建具を手掛け始めたら、全国からその仕事のみを受けることになってしまった話。家具の柳澤邦夫氏は信州大学大学院電子工学科修士課程修了後に家具職人となり、コンピュータを生かした新境地を拓いていること…。お気軽にご参加下さい。

「すまいとまちづくりフェア」に参加

平成8年7月19～21日、「'96すまいとまちづくりフェア」が長野市のビッグハットを会場に開かれ、当会は今年で3回目の出展をいたしました。会員5～6名ずつをパネル展示で紹介し、来場者に職人の仕事実歴を知ってもらうための広報活動として、今後も趣向を改善しながら出展したいと思います。

「信州名匠会について」 専務理事 坂田守夫

信州名匠会ができて早数年が経ちました。この間、いろいろな行事・研修会を行い、会員のみなさま方とは大変なコミュニケーションができつつあると思います。

昨年度は信州職人名鑑を発行し、世間に信州名匠会をアピールすることができました。こんなに早く、立派な名鑑ができるとは思っていませんでしたが、宮本先生の名匠会に対する情熱が、名匠のみなさま方に伝わり、また本年度の全税共総会の席上、全国で二つの表彰のうち一つをいただける栄誉に輝いたものと思います。

現在全県より入会してくださる方々が結構いらっしゃいますが、宮本先生も我々も100名以上は増やさないと考えております。

今後とも研修会ほかいろいろな事業がありますが、信州名匠会がますます発展して、初期の目的を達成できますように頑張りたく、会員みなさま方のご協力をよろしくお願いいたします。